



あれから10年

復興の軌跡

【特集】あれから10年

復興の軌跡…関連記事1〜9ページ

あの日から間もなく10年。傷つけられた町は一歩一歩復興に向け歩みを進めてきました。インフラや公共施設の再建などが進み、道路や街並みが大きく変わりました。

今号では「絶望」という名の闇の中から「希望」の光を見いだし、歩んできた復興の軌跡をたどります。



No. 1212

今号の主な内容

あれから10年 復興の軌跡	1～9
町民の活躍光る	10・11
町のわだい	18

CONTENTS

3月1日号 2021

あれから10年

写真で振り返る—復興の様子—

ふるさとセンター南東



大沢地区

山田地区



役場南東



跡浜地区



織笠地区

平成23年3月11日午後2時46分、震度5弱（大沢地区は震度5強）の大きな揺れが山田町を襲った。その30分後に大津波が襲来。津波の高さは、大沢地区約6^{メートル}、山田地区約7^{メートル}、織笠地区約8^{メートル}、船越地区約13^{メートル}、田の浜地区約19^{メートル}、大浦地区約9^{メートル}であった。津波の浸水面積は、町内市街地の面積407^{ヘクタール}のうち約5割にも及ぶ209^{ヘクタール}にも達した。

山田地区では、被災直後に長崎と八幡町からほぼ同時に火災が発生。車などへの引火による大きな爆発音を繰り返しながらがれき伝いに延焼し、翌日の夕方まで燃え広がった。焼け野原となった町中心部は、かさ上げが行われ、現在は陸中山田駅を中心に商業施設などが立ち並び、家屋も建設された。

大沢地区では、家屋やカキ・ホタテ養殖の作業場などが立地する地域の約7割が浸水し、地区の全居宅棟数の約68・8^割が被害を受けた。現在は、宅地整備が完了し、家屋も建設された。来年には防潮堤が全て完成する予定だ。

織笠地区では、津波が織笠川に沿って河口から約2^{キロメートル}上流まで遡上し、河川沿いの広域で冠水して被害を受けた。川の河口に近い集落はことごとく波に

船越地区



前須賀海岸



「新宅地」から見た「下」



田の浜地区

大浦地区



元沼崎製材所周辺



さらわれた。広範囲で被害を受けた低地部ではかさ上げが行われ、現在は、家屋が並んでいる。また、新たに旧織笠小の裏に宅地が整備されコミュニティセンターや駅も完成した。

船越地区では、船越湾からの津波と山田湾からの津波がぶつかり合い、船越半島をつなぐ道路が寸断された。また、船越小学校を始め低地部を中心に多くの家屋や公共施設が被災した。現在は、高台に船越小学校が再建され、高台団地の整備も完了した。

田の浜地区では、津波によりほぼ全区間で防潮堤が破壊された。また津波襲来後に3力所で火災が発生し、火が風にあおられ山林にまで燃え移った。被災後は船越地区低地部の津波の越流により道路が寸断されたため、孤立した。現在は、高台の区画整備が完了して家屋が並び、防潮堤は来年の完成に向け工事が進んでいる。

大浦地区では、津波が防潮堤を乗り越えて海沿いの家々を破壊したが、山際の急斜面に立地する集落には及ばなかった。被災後、大浦地区から船越地区に至る道路で標高の低い部分が数カ所津波で冠水し孤立した。山際に宅地の整備がされ現在は家屋が立ち並んでいる。

年表で振り返る 10年の歩み

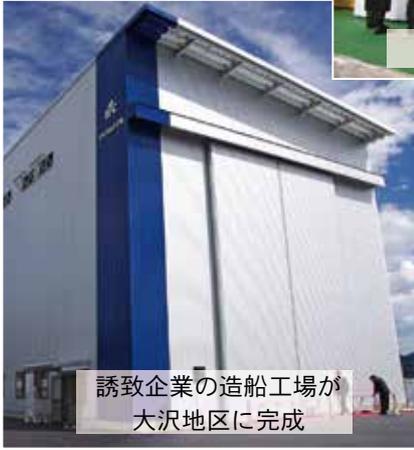
東日本大震災の発生から間もなく10年。いくつもの槌音が響き、津波で破壊された町の機能は一つ、また一つと少しずつ再生してきました。ここでは、震災後の10年の歩みを年表と写真で振り返ります。



復興事業着手式



東日本大震災犠牲者合同慰霊祭



誘致企業の造船工場が大沢地区に完成



復活したカキ小屋

平成27年 (2015)	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	平成24年 (2012)	平成23年 (2011)
11 5 3 3 ・ 11 25 29 11	7 7 5 4 4 3 ・ 23 20 24 29 5 11	10 10 4 4 3 ・ 10 2 21 1 11	10 8 7 3 3 1 ・ 1 4 17 11 2 31 23	12 10 10 9 8 6 5 3 3 ・ 22 29 20 1 11 26 23 28 11
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山田町犠牲者四周年追悼式を挙 ・ 織笠地区防集第1団地第1ブロックの完成記念式典を挙 ・ 「山田町復興まちづくり計画」を公表 ・ 「山田町観光復興ビジョン」を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県・山田町合同追悼式を挙 ・ 船越小学校新校舎の落成記念式典を挙 ・ 三陸山田カキまつりが復活開催 ・ オランダ島ハウス落成・寄贈式典を挙 ・ 荒神海水浴場で震災後初の海開き ・ 町内初の災害公営住宅「泉宮豊間根アパ ・ ート」への入居開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山田町犠牲者二周年追悼式を挙 ・ UR都市機構と業務委託協定を締結 ・ 大沢地区に観光物産館「とっと」開館 ・ 再建された船越魚市場が稼働開始 ・ 再建された山田魚市場が稼働開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山田町復興計画「中間報告」を公表 ・ 「広報やまだ震災特集号」を発行 ・ 山田魚市場が再開 ・ かき小屋がオープン ・ 「山田町復興計画」を公表 ・ 第1期産業復興棟(共同仮設店舗)八幡第1など9棟18区画が完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災発生 ・ 応急仮設住宅の建設がスタート ・ 「復興計画策定に向けた基本方針」を公表 ・ 東日本大震災犠牲者合同慰霊祭を挙 ・ 応急仮設住宅(32カ所1542戸)すべてが完成 ・ 「山田町復興計画 中間報告」を公表 ・ 「山田町復興計画」を公表 ・ 「山田町復興計画」に関する住民説明会を開催(町内14カ所) ・ 山田町復興事業着手式を挙 ・ 東日本大震災・大津波山田町犠牲者一周年追悼式を挙 ・ 山田町長選挙において、佐藤信逸町長が第七代山田町長に就任 ・ 第2期産業復興棟(共同仮設店舗)完成高砂通り商店街など24棟101区画が完成 ・ 震災後初となる誘致企業の造船工場が大沢地区に完成



三陸山田カキまつり復活



観光物産館「とっと」開館



船越魚市場稼働開始



荒神海水浴場で震災後初の海開き



船越小学校新校舎の落成記念式典



山田魚市場稼働開始



鯨と海の科学館が
6年4カ月ぶりに再会



天皇皇后両陛下が本町をご訪問



県立山田病院が開院



鈴木五輪相が入閣後
初のお国入り



大沢地区復興記念「きずなまつり」



織笠地区復興記念「きずなまつり」

令和2年 (2020)						平成31年・令和元年 (2019)						平成30年 (2018)					平成29年 (2017)					平成28年 (2016)					
8	7	4	4	3	3	10	6	5	3	3	3	12	4	3	3	2	11	8	7	7	3	11	10	10	9	9	7
1	15	13	6	31	20	13	12	30	1	23	18	23	1	30	11	9	19	14	22	15	11	9	30	4	1	29	4
<ul style="list-style-type: none"> ・山田町犠牲者九周年追悼式を挙げる ・山田町ふれあいセンターはびねの開所式を挙げる ・再建された県立山田病院が開院 ・織笠地区復興記念「きずなまつり」開催 ・天皇皇后両陛下が本町を訪問 ・「希望郷いわて国体」開催(本町は高校野球軟式競技会場) ・大沢地区復興記念「きずなまつり」開催 ・山田町まちなか交流センターが供用開始 ・山田町犠牲者六周年追悼式を挙げる ・鯨と海の科学館が6年4カ月ぶりに再開 ・浦の浜海水浴場で震災後初の海開き ・鈴木俊一五輪相が入閣後初のお国入り ・三陸沿岸道路山田宮古道路開通 ・山田消防署が落成 ・山田町犠牲者七周年追悼式を挙げる ・山田交番が開所 ・やまだ斎苑利用開始 ・町道細浦・柳沢線全線開通 ・三陸沿岸道路山田南IC・大槌IC間が開通 ・「消防殉職団員慰霊之碑」建立 ・山田町犠牲者八周年追悼式を挙げる ・御蔵山復興記念公園に「東日本大震災津波犠牲者慰霊碑」建立 ・民間交番「山田地域安全センター」開所 ・三陸鉄道リアス線が全線開通 ・元号が「平成」から「令和」へと変わる ・「山田町復興まちびらき」開催 ・台風19号による記録的豪雨で甚大な被害発生 						<ul style="list-style-type: none"> ・山田町犠牲者九周年追悼式を挙げる ・台風19号豪雨災害で運休していた三陸鉄道リアス線が全線の運行を再開 ・荒川小、大沢小、山田北小、山田南小、織笠小、轟木小、大浦小と豊間根中の8校が開校 ・山田小学校の開校宣言式開催 ・山田町学校給食センターが本格稼働開始 ・台風19号豪雨災害により休館していた鯨と海の科学館が一部再開 ・大島(オランダ島)で震災後初の海開き 						<ul style="list-style-type: none"> ・三陸沿岸道路山田南IC・大槌IC間が開通 ・町道細浦・柳沢線全線開通 					<ul style="list-style-type: none"> ・山田町復興まちびらき ・三陸鉄道リアス線が全線開通 										



町内で学校給食が始まる



三陸沿岸道路の山田南IC・大槌IC間が開通



町道細浦・柳沢線全線開通



大島(オランダ島)で
10年ぶりに海開き



山田町復興まちびらき



三陸鉄道リアス線が全線開通

震災から 10年の思い

復活した山田湾の景観に感動



生駒 利治さん
(大浦・72)

三陸やまだ漁業協同組合
代表理事組合長

震災後は補助金の交渉やあつせんなど苦難の連続でしたが、山田湾に再び赤と黄色のうきが浮かぶはえ縄や養殖いかだが並んでいる景観を目したとき感動したことを今でも鮮明に覚えています。

理事会中に大きな揺れを感じ、職員に逃げるよう指示を出して避難しました。しかし、職務に従事して津波の被害に遭われた職員もいて悔いが残っています。

現在、不漁や新型コロナウイルス感染症の影響により漁業を取り巻く環境は依然として厳しい状態にあります。今後は、魚類養殖にも力を入れ進めていき、来年度に実施できるようまい進していきたいと思っています。

元気な姿で町に笑顔と安心を



阿部 基さん
(船越・44)
元商工会 青年部長

当時、商工会青年部長だった私は、子どもたちが震災のことを心配せずに心から笑顔で楽しんでもらいたいと、青年部の仲間と多くのイベントを企画して

きました。そして、年配の方々には、自分たちの元気な姿を見せ「これからは若者が頑張るから安心してほしい」という思いで活動をしてきました。

また、理容師として皆さんの助けになればと、避難所を回り散髪ボランティアを行いました。そのときの「ありがとう」の言葉が今でも心に残っています。今後は、理容師の後進育成に力を入れていき、私の背中を追う息子と一緒に地元で働くことを楽しみに頑張ります。



湊 敏さん
(織笠・71)

鯨と海の科学館 館長

当時は、地獄絵図のような光景に絶望を感じました。しかし、被災した館内で目にしたのは、泥や藻に覆われながらも力強く残っていたマッコウクジラ、ミ

ンククジラの骨格標本です。これに背中を押されるように、再開を目指し、無我夢中で進んできた10年でした。そして、この道のりには、笑顔を失った私たちに、温かい笑顔で接してくれたボランティアの皆さんなど多くの方々の支援の力がありません。この「絆」と「復興への思い」によりパワーアップした鯨館では、震災での教訓を後世に伝える役目を果たしながら、子どもたちに夢と希望を与えていきたいです。

教訓を後世に伝える役目を



大津波の中を泳ぎ、泥や藻などをかぶりながらも力強く残った骨格標本。先人たちが残してくれた、町の貴重な財産です。

震災から 10年の思い



がれきの撤去作業を行うボランティアの皆さん。
町の復興は全国各地から駆けつけてくれた皆さんに
支えられてきました。

今後の人生で恩返しをしたい

発災後に災害ボランティアセンターの担当をしました。ノウハウもない状態からのスタートで、大変苦慮しましたが、災害支援の派遣職員やボランティア



阿部 寛之さん

(飯岡・43)

山田町社会福祉協議会
地域福祉課長

の皆さんに支えられ、被災者支援に取り組むことができました。そこからの10年は「何かしなれば」という思いで突っ走ってきた感じがします。日々変化するニーズに応えるため、職員でアイディアを出し合い、力を合わせて一緒に進んできました。全国の皆さんには一生かけても返しきれないほどの大きな支援をいただきました。これからの人生では、大震災での経験を活かし、できる限りの恩返しをしたいと思っています。



齋藤 順子さん

(荒川・66)

荒川婦人防災クラブ
副会長

荒川婦人防火クラブでは、炊き出しの訓練を重ねていたため、発災当時の炊き出しの要請にも戸惑うことなく応じることができました。電話が使えない状況

支援が行き届く環境に

でしたが「何かできることはないか」と自ら動き、米や梅干しなどを持ち寄って人が集まったのは「地域の力」だと思っています。震災直後は、寒い日が続いていましたので「少しでも温かいものを届けたい」という思いで炊き出しにあたっていました。冷えたおにぎりを見ては悔しい思いをしたのを覚えています。どんな災害でも「温かい食事」を届けられる環境が整うと、当時の私たちの思いがより実現するのではないかと思います。



炊き出し訓練の様子。震災当時は、町内各所で避難者のために炊き出しなどの後方支援がありました。

震災から 10年の思い

もう「想定外」と言わない



河西 寛太郎さん
(織笠・71)
織笠地区コミュニティ
推進協議会会員

大きな揺れの後、妻と義母、孫2人は自宅の2階に避難し、私は地区の避難誘導のために外へ出ました。そこで「想定外」が起こります。押し寄せた大津

波が自宅を襲い、最愛の家族を連れ去ったのです。家族を探し、安置所をまわる日々、重く長い1日に心が打ちひしがれ、下を向くしかありませんでした。10年ひと昔と言いますが、時の経過とともに心の整理もついてきました。「クヨクヨしていても仕方がない。みんなの分も元気に生きよう」と、前を向き、ピンピンコロリを目指して健康づくりに励んでいます。そして、もう「想定外」を言い訳にしないよう災害に備えています。

地元へ貢献できる漁師に

震災時は高校1年生でした。自宅で大きな揺れに遭い家族で避難し全員無事でしたが、自宅は1階の天井近くまで浸水しました。



小林 秀人さん
(大浦・26)
漁師

被災後、両親は地域や家族のために働いていましたが、私はただ見ているだけでした。「何かできたことがあったんじゃないか」と、その時の後悔もあり「地元へ貢献できる仕事を」と漁師の道を選びました。父親のホタテとワカメの養殖を手伝うようになり、できることが増えてきました。来年からは口開けにも参加する予定です。覚えることが多くなりますが一つ一つの前のことに取り組んでいきたいです。



佐々木 海音さん
(山田高校・2年)
生徒会長

当時小学1年生だった私は、自衛隊をはじめボランティア活動に励む方々の姿に心が温まったことが今でも忘れられません。このことがきっかけで、高校生

ボランティアで誰かの力に

なった今では「微力でも誰かの力になりたい」とボランティア活動に参加しています。また、現在は授業で津波の石碑や震災当時の出来事、町の復興・防災に関する事などを学習しています。将来は就職を考えていますが、山田を離れても地元のためにできることを考え、行動していきたいです。そして、ボランティア活動にも積極的に取り組み、困っている人たちを支援できるように頑張ります。



「総合的な探究の時間」の校外学習の様子(オランダ島)。山田高校では、町の復興や防災に関する事などの学習を深めています。



震災から10年 節目を迎えるに当たり

山田町長 佐藤信逸

東日本大震災から10年という大きな節目を迎えることとなります。この10年は多くの町民にとって困難の連続であり、この間のご苦労に敬意を表したいと思います。

平成23年3月11日、午後2時46分、大きな揺れが当町を襲いました。昭和35年のチリ地震津波から60年が経過し、その間、十勝沖地震をはじめ幾度か津波警報が発令されましたが、事なきを得てきました。このような経験から当日も多くの方々が防潮堤に上り海の様子を眺めていた光景が思い出されます。間もなく防災無線で3メートルを超える津波到来の放送がありました。このことは陸前高田に作られた津波記念館時系列表にも明記されています。その後6メートルの津波襲来の放送があり町民はこれから大変なことが起こるのではないかと考え始め避難行動がとられました。街中は静まり返り人影が消えました。まもなく、津波は容赦なく町を破壊し続け、そして多くの尊い命をのみ込みました。それから多くの町民が避難所での不自由な生活を強いられました。このような状況では、誰もが10年後の自分の姿、町の姿を思い描くことは困難だったと思います。10年が経とうとする今、災害

公営住宅もすべて完成し高台団地もほぼ空き地がないまでに住宅の建設が進み、入居した方々の多くの思いが残る応急仮設住宅の解体も終了します。

そのほか10年間の復興計画により、町道細浦・柳沢線が開通。県立山田病院をはじめ、消防署や交番、給食センター、斎場、各コミュニティセンター、図書館など多くの公共施設を完成させる一方で、駅を中心としたコンパクトな街づくりを目標に災害公営住宅や郵便局などの集約も進めてきました。

今後は、持続可能な街づくりという観点から小中学校の再編など行政経費のからない街づくりを進めていかななくてはなりません。三陸沿岸道路の全線開通に備え、町内を回遊していただけの新道の駅の構想も実現化いたします。子どもたちの教育環境の充実のため、新小学校の建設やコロナ後を見据えたオランダ島などを活用した交流人口の拡大にも取り組まなくてはなりません。

持続可能な街にすべく、あらゆる分野で経費のかからない、そして山田に住んでよかったと評価していただけるような新しい街づくりに向け町民のご理解のもとまい進していきたいと考えています。

東日本大震災・大津波 山田町犠牲者十周年追悼式

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、本町でも尊い命が数多く奪われ、また多くの家屋が流出、焼失するなど、極めて甚大な被害を受けました。

震災から10年を迎えるに当たり、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、震災に対する記憶を風化させないため、次のとおり追悼式を執り行います。

なお、新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため参列者は町内の方に限定します。**町外の方の参列はご遠慮くださるようお願いいたします。**

- ▷ 期日 3月11日(木)
- ▷ 時間 午後2時半から(開場は午後1時半)
- ※式典終了後も、午後6時まで献花ができます。
- ▷ 場所 町中央公民館大ホール
- ▷ 注意事項
 - ・追悼式は、無宗教・献花方式で行います。
 - ・参列に当たっては、ご供花やご供物、ご香典などは、



辞退申し上げます。

- ・会場周辺の駐車場には限りがありますので、なるべく乗り合わせの上、ご来場くださいますようお願いいたします。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。
- ・風邪の症状がある場合や37.5℃以上の発熱がある場合には、参列をお控えください。
- ◆問い合わせ 町総務課 (☎82-3111内線418) へ。

住民福祉の向上に22年間尽力 横田さんへ厚生労働大臣表彰

民生委員・児童委員を務める横田隆男さんが、社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。

横田さんは、平成10年12月に就任以来、地域住民の良き相談者、助言者として援護活動を続けてきました。現在は、山田中央団地を担当し、生活保護受給者やひとり暮らしの高齢者が抱える問題解決の支援などに取り組み、日夜、住民福祉向上のため、努力されています。

今回、長年にわたる地域住民の福祉向上に貢献したことが評価され、表彰となりました。

横田さんは「残る任期も職務を全うしたい」と、変わらぬ意欲をみせていました。



横田 隆男さん
(川向町・82)

農林業統計調査で功績認められる 統計調査員の尾形さんに栄誉



尾形 弘子さん
(豊間根・69)

本町豊間根の尾形弘子さんが、第76回令和2年度岩手県統計大会で、農林業センサスの統計功労者農林水産大臣表彰を受賞しました。

尾形さんは、平成2年から30年にわたって統計調査員の職務にあたり、農業センサスには、昨年で6回目の従事。複数の調査区を担当しながらも、農業が盛んな地域の状況を的確に把握するなど、農林水産統計調査に尽力してきました。今回の表彰は、その正確かつ迅速な調査事務が高く評価されたものです。

尾形さんは「今後の統計調査も町の職員や周囲の皆さんと協力しながら取り組んでいきたいです」と話していました。

アンサンブルコンテスト県大会 山田中の打楽器四重奏が金賞

山田中学校打楽器四重奏が、全日本アンサンブルコンテスト第41回岩手県大会の中学校部門で金賞を受賞しました。

大会は、1月23日から24日にかけて奥州市で開かれ、23日の中学校部門には、県内各支部大会を勝ち抜いた44団体が参加しました。金賞に輝く演奏を披露したのは、貫洞佑奈さん(2年)、田代心暖さん(2年)、面川あかりさん(1年)、堀合愛菜さん(1年)の4人です。

奏者の一人、貫洞さんは「コロナ禍で練習時間が短く不安がありました。1人1人が同じ目標に向かって練習を積み重ねてきました。4人の頑張りが認められてとても嬉しいです」と、笑顔で受賞を喜んでいました。また「夏のコンクールでは、東北大会に出場し、来年のコンテストでも金賞を獲りたいです」と、意気込みを語りました。



前列左から面川あかりさん(1年)、堀合愛菜さん(1年)、後列左から貫洞佑奈さん(2年)、田代心暖さん(2年)

寄 贈

町に届いた温かい善意

防災対策に 避難路へ蓄光塗料



東日本大震災以降に開発した蓄光塗料を減災に役立てようと取り組んでいる高輝度蓄光塗料推進協会(佐々木謙一会長)から、いきいき公園東側の津波避難階段に蓄光塗料が無償で塗装施工され、避難誘導標識が寄贈されました。

日光などを吸収して暗闇で発光する蓄光塗料により、災害指定避難所の町中央公民館に通じる階段の位置が日没後も見やすくなりました。

小型無人機ドローンの 利用促進に向けて



金ヶ崎町でドローンスクールを運営する真紫商会(株)(菅谷忠寿代表)から、12月1日、小型無人機ドローンが寄贈されました。同社は、ドローンの利用推進のため、県内の全市町村に寄贈を行っています。寄贈されたドローンは、機体に高精度のカメラを搭載し、飛行しながら映像の撮影が可能で、操縦に免許を必要としないものです。今後防災などいろいろな場面で活用をしていきます。

県統計グラフコンクール



『みんなで目指そう! プラごみ0』



第64回県統計グラフコンクールで、町内から1作品が特選、3作品が佳作に選ばれました。

兄弟で取り組んだ作品が特選に

山田小の佐藤兄弟 特選に輝く

同コンクール第2部(小学校3・4年)で、佐藤遼汰君(山田小4年)と佐藤大斗君(山田小2年)が兄弟で取り組んだ作品『みんなで目指そう! プラごみ0』が特選に輝きました。作品は、町内にポイ捨てされたごみや自宅から出たごみの分類と量を調査したほか、町内にあるスーパーマーケットなどの買い物客に、エコバックの使用についての意識調査を実施。身

近な環境でのプラスチックごみの排出量と、それらを減らす取り組みへの意識について、グラフなどを使って分かりやすく表したものです。



受賞を喜ぶ弟の佐藤大斗君(左)と兄の佐藤遼汰君(右)

山田小3作品が 佳作入賞

受賞した2人は「入賞できてうれしいです」「来年もコンクールに挑戦したいです」と喜びを話しました。

同コンクール第3部(小学校5・6年)で佳作に入賞した受賞者と作品名は次のとおりです。

- ▽佐藤杏那(山田小6年)『砂糖とりすぎてない!』
- ▽斎藤せりは、佐々木七海、中村心咲(山田小6年)『気づいていますか? 視力の低下』
- ▽飯野希海、昆咲優花、坂本果穂(山田小5年)『大好き山田町』

《敬称略》

はぴねにおいでよ イースター飾りづくり



開催日 3月21日(日)
時間 午後1時半～3時
場所 ふれあいセンター
はぴね 多目的室

ふれあいセンターはぴねでは、イースター飾りを工作するイベントを行います。参加を希望する人は、電話または直接お申し込みください。

なお、参加する人は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスク着用や手指消毒をお願いします。

▷対象 幼児・児童(先着12人程度)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となる場合があります。

◆申込先・問い合わせ ふれあいセンターはぴね(☎82-3420)へどうぞ。

ありし日の風景を遺そう

昔の写真や映像を募集

町では、昔の風景や催し事などを後世に伝えていくため、町内の写真や映像を募集しています。対象となる写真や映像をお持ちの方はご連絡ください。

▽募集する写真や映像 明治時代から平成元年までの次のどちらかを満たす写真や映像

▼山田の風景が写ったもの

▼当時の日常生活がわかるもの

▽募集期間 通年

◆提出先・問い合わせ 町生涯学習課(☎82-3111内線622)へどうぞ。

募集する写真の例



八幡町で踊る関口剣舞
(昭和撮影)



大沢地区の「民宿鳥久」前で踊る
山谷鹿踊(平成撮影)

鯨峰爽やかに

東日本大震災から今月で10年となります。私たちに甚大なる被害をもたらしたあの日からの10年間は、人それぞれ千差万別の受け止め方があり、とても一括りにできるものではありません▼その中であって思い起こされるのは、世界中の方々からの物心両面に渡る支援をいただいたことです。実際に山田まで足を運び、支援してくださった方も数多くいらっしやいました。震災がなければ出会うことがなかったかもしれない方々とのつながりも生まれ、今でもその関係を大切に続けている方もいらっしやいます。コロナ禍でなければきつと来町し、夜には一献傾けていたことでしょう▼毎日見ている私たちは気づきにくいですが、久しぶりに来町する方であれば、町の変化を見て山田が復興していく様をしっかりと感じ取られることと思います。一日も早くその日が実現することを願ってやみません。

教育長 佐々木 茂人

町のゆたい



今月の題字 昆 咲優花さん (山田小5年)

船越小4年生が観光施策を発表 新たな視点で町長らに提案

1月29日、船越小学校(多田 敦 校長、児童95人)の4年生13人が佐藤信逸町長らに向け、テーマごとに観光施策の発表会を行いました。町と東京学芸大学などが連携したプロジェクトの一環で行われたこの取り組みは、県外企業の社員たちを指導者に招き、児童たちはオンラインで助言を受けながら発表の準備を進めてきました。発表では、指導者も画面越しで見守り、難易度別の町内スタンプラリーや四季の観光ツアー企画、特産品満載の「山田弁当」とキャラクターの活用が提案され、その具体性と新たな視点に町長らも大きくうなづいていました。



「プリンセス・マーメイド」公演 子どもらの熱演に拍手喝采

沿岸部の芸術文化活動の支援を目的に劇団ゆう主催のキッズミュージカル「プリンセス・マーメイド」が1月31日、町中央公民館で行われました。今回で10回目となった同公演には、本町の小中学生26人が参加。華やかな衣装に身を包み、同劇団員たちとともに熱の入った演技と息の合った歌や踊りを披露。プロの劇団員との共演に大きな拍手が送られました。第1部「リトル・アース」で主役を務めた城間璃音さん(山田小6年)は「緊張していたので終わったときはホッとしました。また参加したいです」と、充実の表情を見せていました。



健診結果見直す健康づくり教室 生活習慣改善に向け第一歩

健康診断の結果から生活習慣を見直してほしいと毎年各地区で開かれている「健康づくり教室」。1月29日には保健センターで15人が参加して、町の保健師や栄養士が「健診結果のみかた」と「生活習慣を見直そう」の2つをテーマに1時間の講話をしました。「健診結果は、身体の成績表。今後の生活に活かしましょう」と口火を切り、食事で気を付けることや日頃からできる筋肉トレーニングの方法などを紹介。参加者は、自身の結果から生活習慣の問題点を見つけ「週3回ウォーキングする」など改善に向け第一歩を踏み出していました。



子育て支援情報

町や各保育施設などでは、皆さんの子育てを支援しています。ご不明な点は、各問い合わせ先へご連絡ください。



■子育て世代の交流の場

各交流の場は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで開催しますが、町内の感染状況により中止となる場合がありますので、ご了承ください。

◎山田町地域子育て支援センター

4月1日より「山田町地域子育て支援センター」の場所が織笠保育園から豊間根保育園に変更になります。

◇なかよしの森(旧ワイワイキッズ)

- ▷日時 毎週月～金曜日 午前9時半～午後4時
- ▷場所 山田町地域子育て支援センター(豊間根保育園内)
- ▷内容 親子や保護者同士の交流
- ▷対象 未就園児と保護者

◇おでかけ広場(旧出前ワイワイキッズ)

- ▷内容 親子や保護者同士の交流
- ▷対象 未就園児と保護者

◇びよびよランド(旧赤ちゃんらんど)

- ▷内容 親子ふれあい遊びや絵本の読み聞かせなど
- ▷対象 生後3カ月から1歳未満までの子どもと保護者

◇とことこランド(旧すくすくひろば)

- ▷内容 親子のふれあい遊び、育児相談など
- ▷対象 未就園児と保護者

※おでかけ広場、びよびよランド、とことこランドの日時と場所は、毎月15日発行の広報やまだでご確認ください。

◆問い合わせ 山田町地域子育て支援センター(☎82-6099)へどうぞ。

◎子育てサロン

- ▷日時 毎週木・金曜日(祝日除く)午前10時～午後2時
- ▷場所 オランダ島ハウスまたは保健センター
- ▷内容 親子や保護者同士の交流
- ▷対象 未就園児と保護者

◆問い合わせ 町健康子ども課子育て世代包括支援センター(☎82-3111内線605)へどうぞ。

◎たんぼぼ学級

- ▷日時 5月から12月までの期間中、月1、2回開催
- ※詳しくは各開催日前に発行する広報やまだでご確認ください。

- ▷場所 町中央公民館や町中央コミュニティセンター
- ▷内容 料理作りや工作などを通じた保護者の交流
- ▷対象 妊婦や未就園児を持つ家族

※学習中は託児を利用できます。

◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(☎82-3111内線623)へどうぞ。

◎きらきらくらぶ

未就園児が、幼稚園の雰囲気に触れたり同年代の友達と遊んだりできます。開催日時はお問い合わせください。

- ▷場所 山田幼稚園

◆問い合わせ 山田幼稚園(☎82-3360)へどうぞ。

◎にこにこ広場

随時、未就園児の遊び場を提供しています。遊び場が無いなど、お困りの方は、是非ご連絡ください。

◆問い合わせ 町立わかば幼稚園(☎62-2510)へ。

■各種保育サービス

◎病児保育(体調を崩した子どもの保育)

山田町第一保育所では、体調を崩した子どもの保育を行っています。

- ▷実施施設 山田町第一保育所
- ▷利用可能日 毎週月～金曜日(土・日曜日、祝日の利用は要相談)
- ▷時間 午前8時～午後5時半
- ▷対象 町内に住んでいるおむね1歳から小学6年生までの子ども(1日4人まで受け入れています)
- ▷利用料 ▶3歳未満…日額2千円(4時間までは千円)▶3歳以上…日額1,500円(4時間までは750円)

※町内保育所(園)に入所している子どもは半額。また、生活保護・住民税非課税世帯は無料

- ▷利用までの流れ ▶①利用の申し込みをしてください。その際に健康状況などについてお尋ねします。▶②かかりつけ医師による診察を受け「診察情報提供書」を記入してもらい、提出してください。

◆申込先・問い合わせ 山田町第一保育所(☎82-3137)へ。

◎一時預かり

町内の保育所(園)では、仕事や通院、介護、冠婚葬祭な

ど家庭で保育できないときに子どもを預かります。また、保護者がリフレッシュしたいときにも利用できます。

- ▷対象 町内に住所があるおむね1歳から就学前までの子ども

※利用料金、利用可能日などは施設ごとに異なりますのでご希望の実施施設へお問い合わせください。

◆申込先・問い合わせ 町内各保育施設▶豊間根保育園(☎86-2745)▶大沢保育園(☎82-2716)▶山田町第一保育所(☎82-3137)▶山田第二保育所(☎82-9306)▶山田中央保育園(☎82-6086)▶織笠保育園(☎82-3219)▶船越保育園(☎84-2534)▶日台きずな保育園(☎84-3368)へどうぞ。

保育所(園)などの利用申し込み

新たに保育所(園)を利用したい人は、利用希望月の前月15日(前月15日が土・日曜日、祝日にあたる場合は直前の平日)までにお申し込みください。

- ▷申込先 健康子ども課窓口(保健センター1階)

◆問い合わせ 町健康子ども課子ども子育て係(☎82-3113)へどうぞ。

10年目 犠牲者をしのぶ「ともしびのつどい」

【日時】 3月11日(木)午後6時 【場所】 TFCやまだ付近
(午後5時受付開始) 特設会場(大沢)

◎灯籠流し

犠牲者をしのび灯籠にメッセージを書いて山田湾に流します。参加は無料で、事前予約も受け付けています。

◆予約先・問い合わせ やまだ夢プロジェクト(☎080-2844-9049)へどうぞ。

◎ともしびの集い

灯籠を使い、文字を描きます。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

▷時間 ▶午後4時半…灯籠配置開始

▶午後5時半…灯籠点灯

◆問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎77-3260)へ。

みんなの
スペース

◆あて先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)
山田町役場総務課情報係
(☎82-3111内線416)へ。

◎花火10発打ち上げます

10年目の節目として追悼花火10発を打ち上げます。花火を見る際は密にならないよう、ご注意ください。

この企画は町民限定です。町外からお越しの方はお断りさせていただきます。場合もございますので、ご了承ください。

山田町民文芸広場

雨あとの 風の匂ひの 春めける

ころろし

高き花あり 高からぬ花あり

われのわがままな眼に

あかとき

聞はなやぎぬ 風のまま

みだれ舞ひつつ 寒の雪

内館 洋一(飯岡・78)

リハビリの

机の上に カランコエ

姿やさしく 咲きほこりたり

なつかしき

親と暮らした 昔日の

思い出さるる 昨日今日かも

昆 ユリ(織笠・89)

震災にラジオから

行方不明者に

友の名が

十年たてど

耳にとまりて

七十年ぶり

毛筆をもつ手が

こきぎみに

ふるえつつ書く

「老人クラブ」と

菊地 サカエ(織笠・86)

キッチンスタジオ No.143

ハーモニー

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、柔らかい春キャベツとイカがイカンジの「春キャベツとイカのバター炒め」です。

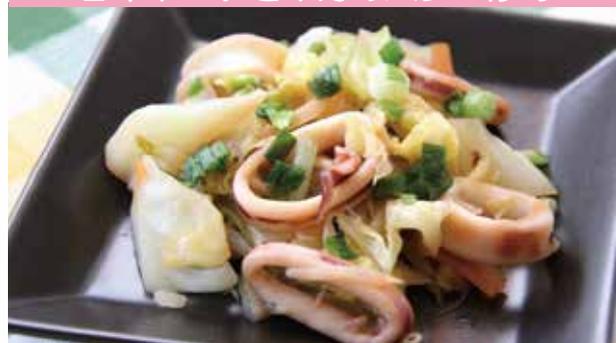
【材料(2人分)】

イカ…1杯(小さいものであれば2杯) キャベツ…1/4個 ニンジン…1/5本 モヤシ…1/4袋 ニンニク…1片 有塩バター…4^㊲ サラダ油…大さじ1 小ネギ…お好みで レモン果汁…お好みで A(顆粒和風だし…小さじ1/2 しょうゆ…大さじ1 酒…大さじ1)

【作り方】

- ①イカは内臓を取り、流水で洗う。小ネギは小口切りにする。
- ②イカの胴を1^㊲程度の幅に切り、足は食べやすい大きさに切る。
- ③キャベツはよく洗い、一口大のざく切りにする。ニンジンは皮をむいてから洗い、短冊切りにし、耐熱容器に入れてラップをかけ、500^㊲で1分程加熱する。モヤシは流水で洗い、ざるで水を切る。
- ④ニンニクは皮をむいて千切りにする。
- ⑤ポウルにAを合わせておく。
- ⑥フライパンにサラダ油と④を入れて中火にかけ、

春キャベツとイカのバター炒め



1人あたりの栄養素 281^㊲、塩分2.3^㊲

香りが出たら②を入れて炒める。色が変わってきたら、③を加えて全体がしんなりするまで炒める。

⑦⑥に⑤を入れて炒め、最後にバターを入れて軽く炒め、火からおろす。

⑧皿に盛り付け、上から小ネギを散らし、お好みでレモンを絞ったら完成!

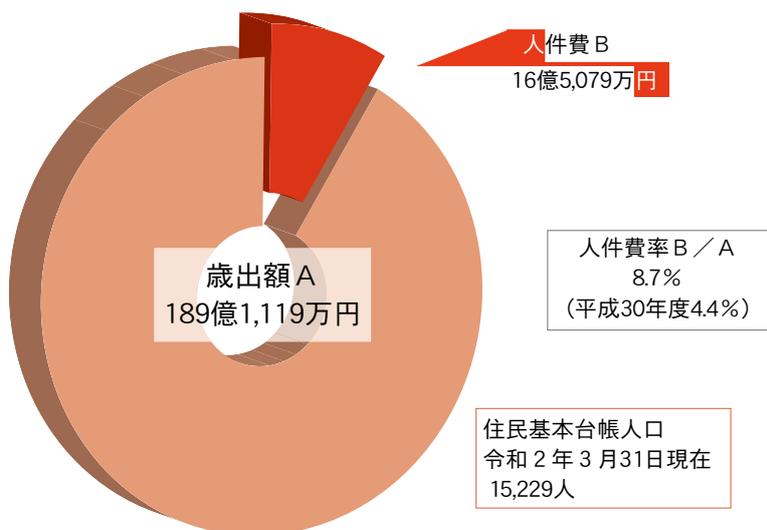
給与の公表

職員には一定の基準に基づいて給与が支給されていますが、町民の皆さんに理解を深めていただくため、職員給与の仕組みや職員数などについて主な内容をお知らせします。

◆問い合わせ 町総務課行政係 ☎ 82-3111 内線 412 へどうぞ。

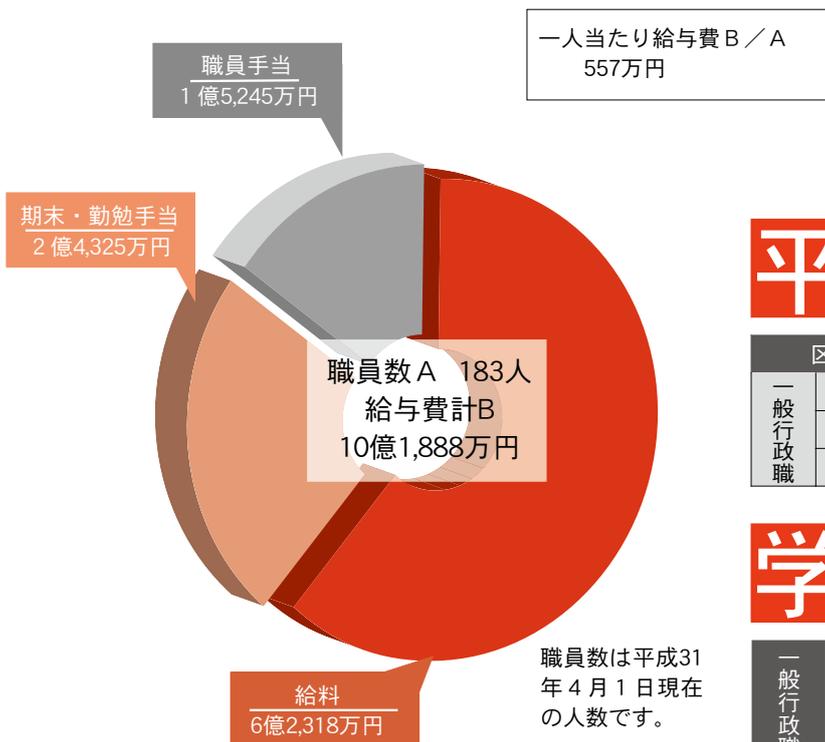
人件費の状況 (令和元年度普通会計決算)

人件費には、特別職の給料や報酬を含みます。



給与費の状況 (令和元年度普通会計決算)

職員手当には、退職手当は含まれていません。



平均給料月額と平均年齢

職員給料月額と年齢の平均値を国、県と比較

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	山田町	286,463円
	国	327,564円
	岩手県	320,019円
		39歳3月
		43歳2月
		42歳7月

学歴別・経験年数別平均給料月額

一定年数経過した職員の給料月額を学歴別に県と比較

学歴	経験年数	山田町	岩手県
一般行政職 (大学卒)	10年	252,000円	250,902円
	15年	304,900円	304,688円
	20年	331,100円	347,990円
一般行政職 (高校卒)	10年	231,500円	216,362円
	15年	270,800円	246,188円
	20年	310,900円	306,724円

初任給の状況 (一般行政職)

学歴別の初任給を国、県と比較

一般行政職	山田町	国	岩手県
大学卒	183,800円	182,200円	183,800円
高校卒	151,900円	150,600円	151,900円

※各表とも特に記述のない場合は令和2年4月1日現在の数値となります。

期末・勤勉手当

民間企業の賞与に当たるもので6月と12月に支給

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1,300月分	1,300月分	2,600月分
勤勉手当	0.925月分	0.925月分	1.850月分

※国と同様に職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

特別職の報酬

町長や議長など特別職に支給される報酬の状況

区分	町長	副町長	議長	副議長	議員
給料・報酬月額	705,000円	567,000円	280,000円	231,000円	216,000円
期末手当	6月期…1,675月分		12月期…1,675月分		計…3,350月分

※期末手当には国と同様に加算措置があります。

級別職員数の状況（一般行政職）

階級（役職）別の職員構成

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・主事補	38人	24.2%
2級	主事・技師	41人	26.1%
3級	主査・主任	33人	21.0%
4級	課長補佐・副主幹	10人	6.4%
5級	課長・課長補佐 副主幹	32人	20.4%
6級	課長	3人	1.9%
計		157人	100%

部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

職員数の異動状況を示したもの

部門	区分	職員数		増減	主な増減理由	
		令和2年度	令和元年度			
普通会計部門	一般行政部門	議会	3人	3人		
		総務	52人	47人	5人	業務増のため職員増
		税務	10人	10人		
		農林水産	21人	20人	1人	業務増のため職員増
		商工	6人	6人		
		土木	23人	30人	▲7人	機構改革に伴う職員減
		民生	30人	27人	3人	欠員補充
		衛生	15人	14人	1人	欠員補充
	計	160人	157人	3人		
	教育	27人	26人	1人	業務増のため職員増	
消防	—	—				
小計	187人	183人	4人			
公営企業部門	水道	7人	7人			
	下水道	5人	5人			
	その他	12人	12人			
	小計	24人	24人			
合計		211人	207人	4人		

時間外勤務手当（普通会計）

正規の労働時間を越えた勤務に支給

元年度	支給総額	
	75,186千円	職員一人当たりの支給年額
30年度	50,949千円	
	職員一人当たりの支給年額	307千円

退職手当

退職時に勤続年数に応じて支給

区分	山田町	国	
自己都合	勤続20年	19.6695月分	19.6695月分
	勤続25年	28.0395月分	28.0395月分
	勤続35年	39.7575月分	39.7575月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
勸奨（応募認定・定年）	勤続20年	24.586875月分	24.586875月分
	勤続25年	33.27075月分	33.27075月分
	勤続35年	47.709月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他加算措置	定年前早期退職特別措置 (2%~30%加算)	定年前早期退職特別措置 (2%~45%加算)	
退職時特別昇給	勸奨退職 4~8号棒	—	

扶養・住居・通勤手当

各手当の支給基準（月額）

扶養手当	配偶者及び父母等は6,500円、子は10,000円。16~22歳の子は5,000円加算。
住居手当	借家等は家賃23,000円までは12,000円との差額、差額が11,000円を超えるとときには、超えた額の1/2（16,000円限度）に11,000円を加算。
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額（50,000円限度）。自動車利用者は3,600円から18,800円の範囲で距離に応じて支給。

特殊勤務手当

困難な業務に従事した職員に支給

職員全体に占める 手当支給職員の割合	6.6%
支給職員の平均支給年額	20,000円
主な手当の名称とその種類	町税の賦課徴収、行路死亡処理、犬猫死がい処理など9種類

国民年金保険料の 免除申請ご相談を

国民年金保険料の納め忘れや免除の承認を受けていない期間があると、年金を受け取れない場合があります。経済的な理由などで納付することが困難な場合は、納付が免除・猶予される制度がありますので、町町民課や年金事務所にご相談ください。
 なお、学生は納付猶予される「学生納付特例制度」がありますので、窓口でご相談ください。
◆相談先・問い合わせ 町町民課住民記録係(内線122)へ。

尊い命をつなごう みんなで全血献血

岩手県赤十字血液センターでは、町役場玄関前において全血献血を行います。献血は命をつなぐボランティアです。尊い命のため、ご協力をお願いします。
▷期日 3月4日(木)
▷時間 ▶午前9時30分～正午
 ▶午後1時半～4時半
▷対象 16歳～69歳の人(65歳～69歳の方は、60歳～64歳の間に献血経験がある人)
◆問い合わせ 町健康子ども課健康づくり係(内線613)へ。

船越家族旅行村の清掃員募集

船越家族旅行村の清掃員を募集します。選考方法は書類(履歴書)審査と個別面接です。希望する人は、町町民課または役場各支所に備え付けの履歴書用紙に必要事項を記入し、お申し込みください。
▷業務内容 ケビンハウス内などの清掃
▷応募資格 船越家族旅行村への移動手段を確保できる人
▷給料 時給890円(別途通勤手当の支給あり)
▷募集人数 4人程度
▷任用期間 4月1日～来年3月31日
▷勤務時間 1日約2時間程度(午前中)
▷申込期限 3月15日
◆申込先・問い合わせ 町水産商工課観光振興係(☎82-3111内線224)へどうぞ。

税務署での確定申告は

4月15日まで受け付け

税務署では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年分所得税の確定申告の受付期間を4月15日まで延長します。

なお、現在、町が行っている令和3年度町民税・県民税(兼国民健康保険税)申告の受付は、3月15日で終了します。3月16日以降に確定申告をする場合は、

宮古税務署で申告してください。詳しくは町のホームページに掲載しますので、ご確認ください。

◆問い合わせ ▼確定申告について：宮古税務署(☎62-1921) ▼町民税・県民税の申告について：町税務課町民税係(☎82-3111内線111、112)へどうぞ。

引っ越しのときは

住所変更を忘れずに



入学・就職・転勤などの引っ越しで住所が変わる人は、住所変更の届出(転出届・転入届・転居届)が必要です。住所変更の届出は、国民健康保険や国民年金、選挙人名簿への登録などのために大切な手続きです。引っ越し前の市町村と引っ越し先の市町村の両方へ忘れずに届け出をしましょう。

また「マイナンバーカード」は最新の住所にする必要がありますので、カードの住所変更も

必ず行いましょう。

なお、町内で引っ越し(転居)をする人は、引っ越した日から2週間以内に町町民課または役場各支所へ届け出をしてください。

◆問い合わせ 町町民課住民記録係(☎82-3111内線122、124)へどうぞ。

ご存知ですか スポーツ 安全保険

スポーツ安全保険は、スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動などを行う4人以上の団体が加入でき、活動中の事故などを補償します。

令和3年度の加入受け付けは、3月1日から開始します。補償内容や掛金の詳細、申込方法などはお問い合わせください。

▽保険期間 4月1日～来年3月31日

▽受付期間 3月1日～来年3月30日

◆問い合わせ ▼町生涯学習課社会体育係(☎82-3111内線631) ▼(公財)スポーツ安全協会岩手県支部(☎019-64810400)へ。



おしらせ

町で出会ったかわいい笑顔

ジオ講座で学ぼう 「三陸と山田の海」

山田町三陸ジオパーク推進協議会では「三陸と山田の海を学ぶジオ講座」を開催します。

- ▷日時 3月20日(土)
午前10時～正午
- ▷場所 まちなか交流センター
- ▷内容 ▶三陸と山田の海に関する講義▶海藻を使ったワークショップ
- ▷講師 ▶東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター(大槌町) 北川貴士准教授、福岡拓也特任研究員
- ▷参加費 無料
- ▷申込期限 3月17日
- ◆申込先・問い合わせ 町水産商工課観光振興係(内線224)へどうぞ。

介護家族のための リフレッシュ教室

- ▷日時 3月18日(木)
午後1時半～3時
- ▷場所 まちなか交流センター
- ▷内容 講話「自分が元気に介護をしていくために」
- ▷講師 認知症の人と家族の会 田中圭介氏
- ▷参加費 無料
- ▷申込期限 3月15日
- ◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。

脳卒中予防講演会 開催を中止します

広報やまだ2月15日号3頁でお知らせしていた3月4日開催予定の「脳卒中予防講演会」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催を中止します。ご理解のほどよろしくお願ひします。

- ◆問い合わせ 町健康子ども課健康づくり係(内線616)へ。

新入生と高校生に 返還不要の給付金

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでは、経済的に困難な状況下にある子どもの新入学準備や高校生活を支援するため、次の給付金を支給します。申込方法や必要書類など詳しい内容については、直接お問い合わせください。

◎新入学サポート2021

- ▷対象要件 町内または宮古市に住所があり、今年4月に小・中学校や高校に進学予定で、次のいずれかにあてはまる世帯の子ども ▶①生活保護を利用している世帯▶②生活保護が1年以内に停止または廃止された世帯▶③保護者(ふたり親は双方)の市町民税所得割課税額が非課税である世帯▶④児童扶養手当を受給している世帯
- ▷対象学校 ▶国公立の学校▶私立の学校▶特別支援学校▶フリースクール▶通信制高等学校▶定時制高等学校▶高等専門学校▶中高一貫校
- ▷内容 ▶新小学1年生…1万円▶新中学1年生…2万円▶新高校1年生…3万5千円
- ▷申込期限 3月17日

- ◎高校生活サポート2021
- ▷対象要件 町内に住所があり、現在(令和2年度)高校2年生から最高学年までの高校生で、上記①～④のいずれかにあてはまる世帯の子ども
- ▷対象学校 ▶国公立の学校▶私立の学校▶フリースクール▶通信制高等学校▶定時制高等学校▶高等専門学校
- ▷内容 学習や文化・スポーツ活動、修学旅行、資格取得、進学・就職に向けた準備などに関する費用について、高校生1人につき3万円を支給
- ▷申込期限 3月17日

- ◆申込先・問い合わせ 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(☎03-6859-6869)へどうぞ。

介護の仕事への 相談を受け付け

- ◎介護のしごと臨時出張相談会
- ▷日時 3月6日(土)
午前11時～午後3時
- ▷場所 マリンコープドラ2階 特設会場(宮古市小山田)
- ▷対象 福祉の職場に関心のある人や就労を希望する人
- ※予約優先となります
- ◆予約先・問い合わせ 岩手県福祉人材センターキャリア支援員・館洞(☎080-8201-0199)へどうぞ。

統計の重要性を 標語で伝えよう

- 国では、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深めるため「統計の日(10月18日)」のポスターなどに活用する標語を募集します。応募方法など詳細は町のホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。
- ▷応募期限 3月31日
- ◆問い合わせ 町総務課情報係(内線417)へどうぞ。

食品表示の適正化 協力者募集します

- 県では、食品表示法に基づく食品表示が適正に行われるよう「岩手県食品表示ウォッチャー」を募集しています。応募方法などは直接お問い合わせください。
- ▷活動内容 ▶食品の表示状況のモニターと報告▶不適正な食品表示の情報提供▶食品表示に関する研修会への参加
- ▷活動期間 委嘱した日～令和4年3月31日
- ※委嘱は、今年5月ごろを予定
- ▷応募資格 県内に居住し、今年4月1日現在で満18歳以上の人
- ▷募集人数 30人
- ▷応募期限 3月31日
- ◆問い合わせ 岩手県県民くらしの安全課食の安全安心担当(☎019-629-5270)へ。

各種相談会を開催 悩まずにご利用を

各種相談会が開催されます。相談会では、生活上の悩みや福祉のこと、法律のことなどを無料で相談できます。事前の申し込みは不要ですので、お気軽にご利用ください。

◎心配ごと相談所【3月】

- ▷相談日 ▶15日(月)…県営織笠アパート集会所▶16日(火)…大浦漁村センター▶17日(水)…荒川構造改善センター▶18日(木)…川向コミュニティセンター▶19日(金)…飯岡コミュニティセンター
- ▷時間 午後1時半～3時
- ▷相談内容 普段の生活上の悩みごとや福祉のことについて
- ◆問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎82-3841)へどうぞ。

◎行政相談所

- ▷相談日 3月25日(木)
- ▷時間 午後1時半～3時半
- ▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会所
- ▷相談内容 国や県、市町村などの行政機関に対する意見や要望など
- ◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎山田町法律相談センター【3月】

- ▷相談日 2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷場所 町中央コミュニティセンター2階第1研修室
- ▷相談内容 法律に関する悩み事について

◎宮古地区法律相談【3月】

- ▷相談日 4日(木)、11日(木)、18日(木)
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷場所 宮古市役所本庁舎1階(宮古市宮町)
- ▷相談内容 相続や金銭トラブルなどの法律に関することについて
- ▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

- ◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へ。

おめでとう・おくやみ

1月届け出分（敬称略）
〔出生〕（ ）は性別と保護者
 ▷山田 川村陽太（男・航太）、木下翔愛樹（男・直也）、村田颯輝（男・直哉）
 ▷船越 高橋愛（女・露樹）
 ▷大浦 野田陽葵（女・忠幸）
 ▷織笠 鈴木葉琳（男・孝和）
 ▷大沢 佐々木真心（女・博基）
 ▷石岐 豊間根鈴花（女・圭吾）
〔結婚した二人〕（ ）は住所
 堀合呼人（長崎）・石村星奈（宮古市）
 横田拓郎（織笠）・藤原里緒（大槌町）
 中澤孝徳（長崎）・臼杵恵子（奥州市）
〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 湊シチエ（88）、堀合ユミ（99）、佐々木崇雄（76）、佐々木達（94）、齊藤キミヨ（97）、佐々木利夫（85）
 ▷船越 山崎イツ（94）、佐々木孝一（80）、佐々木達彦（75）、佐藤勝代（76）
 ▷大浦 平澤幸雄（76）
 ▷織笠 鎌田信子（86）、湊喜久子（88）、佐々木傳一（94）、山屋鐵郎（84）
 ▷大沢 鈴木又夫（90）、大川ミツ（93）
 ▷豊間根 小成睦（91）、佐々木幸右工門（92）、川村育子（84）
 ▷石岐 伊藤小太郎（74）
 ▷荒川 佐々木春三（69）

町民のうごき

（1月1日～31日）

▷出生……10人 ▷転入……26人
 ▷死亡……26人 ▷転出……21人

▷人口…15,062人（今月減11人）
 男…7,367人 女…7,695人
 ▷世帯数……6,527世帯

ピンボケ

◆震災当時を思い出すと、つらい出来事が多くあります。それでも震災だからできた出会いや体験がありました。10年という大きな節目に過去を振り返りもう一度前を向いて歩んでいきたいと思います。

◆たくさんの方に支えられ、「がんばっぺし」と励まし合いながら進んできた10年。でも、オラホの町はこっからが勝負です。世界・全国に恩返しをしながら、愛し愛される町にしていきたいと思います。



福田 琉 惶
 （飯岡・男・孝）



外崎 叶 愛
 （船越・女・卓哉）



佐々木 空 花
 （大沢・女・翔）



※敬称略（ ）内は地区名・性別・保護者です。



川村 唯 千 祐
 （田の浜・女・将史）



福 士 旺 祐
 （大沢・男・俊輝）



堂 田 実 桜
 （大沢・女・祐輔）



道 又 陽
 （大沢・男・諒大）

春の全国火災予防運動

その火事を防ぐあなたに金メダル

3月1日から7日まで「その火事を防ぐあなたに金メダル」を防火標語に、春の全国火災予防運動が行われます。

まだまだ寒い日が続きますので、暖房器具などの火の取り扱いには十分注意しましょう。

◎火災警報器の設置と点検を
 皆さんの自宅には住宅用火災警報器を設置していますか。設置していても日ごろから点検を行っていませんか。電池切れや故障により正常に作動しない場合

また、まだ設置していない人は設置をお願いします。設置後には消防署への届け出が必要です。新しく設置した人や、まだ届け出をしていない人は、消防署へ届け出をしましょう。

なお、万一に備え、消火器も設置しましょう。

◆届出先・問い合わせ 山田消防署予防係（☎82-3139）へどうぞ。

があります。いざという時のために、定期的に点検を行います。

また、まだ設置していない人は設置をお願いします。設置後には消防署への届け出が必要です。新しく設置した人や、まだ届け出をしていない人は、消防署へ届け出をしましょう。